

ぎかいのとびら

 ひおき市議会だより

3月定例会 主な内容

平成27年5月 第40号

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| ● 平成 27 年度当初予算 …… P 2 | ● 一般質問 …… P 8 |
| ● 平成 26 年度補正予算 …… P 5 | ● 所轄事務調査結果報告 …… P 17 |
| ● 条例、陳情等の審査状況 …… P 6 | ● インターネット中継案内／編集後記 … P 20 |



仲良く登校する元気な一年生

合宿誘致推進事業費 援助事業

450万円

5人以上の団体で日置市内に連続2泊以上
宿泊した場合宿泊者1人に1000円補助（上
限20万円）



歓迎式

地域防災計画策定業務

1280万円

災害時の避難勧告等の発令基準等の概要版
や避難所の円滑な設置運営マニュアルの作成

多面的機能支払交付金事業

1億4000万円

農村環境の保全活動を支援



農作業風景

市政施行 10 周年記念事業

830万円

平成27年5月に日置市が発足してから10年
を迎える記念行事および各種記念事業

防犯灯LED化更新整備

2300万円

市内の6000灯の防犯灯のLED蛍光灯化



LED蛍光灯タイプ街灯

漁業後継者就業支援事業

180万円

漁業従事者育成のため夫婦月額15万円
単身者月額10万円の補助（1年間）

情報管理費

5400万円

マイナンバー制度
にかかわるシステ
ム改修



マイナンバー

日吉庁舎整備事業

3億9200万円

日吉支所庁舎・日吉中央公民館の建設に着手



日吉支所

生活困窮者自立支援事業

530万円

生活保護受給者と生活困窮者の就労・生活
支援

再生可能エネルギー導入 推進事業

8800万円

東市来・日吉支所の太陽光発電設備設置

小学校校舎改修事業

2億500万円

伊作小学校の校舎改修工事



伊作小

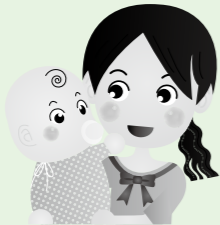
3月定例会は、2月27日か
ら3月27日まで開催されまし
た。
平成27年度当初予算は、市
長の施政方針及び予算説明の
後、3常任委員会で審議を行
いました。
審議の結果、27年度当初予
算239億9200万円は、
原案のとおり可決しました。
27年度予算の使い道を一部
ご紹介します。

平成26年度 地方創生関連の補正予算を全会一致で可決 ～3億9900万円を追加し総額252億9100万円～

不妊治療と産後ケアを応援します

624万円

産後に不安のある母子が
最長7日間宿泊型のケア
を受けられる



多子世帯子育て支援のために

3350万円

18歳未満の子どもが3人以上
で3人目以降が、小学生以下の
子ども一人に年額5万円を支給



市民の消費生活を支援 プレミアム商品券補助事業に

1億1500万円

10000円で12000円分のお
買い物ができる商品券



生ごみ回収事業 CO₂CO₂生ごみ減量化に

980万円

生ごみ回収用の水切り器
を1000世帯に配布



小松帯刀特集 ふるさとの偉人に学ぶ

330万円

ふるさと学副読本5000冊
を児童・生徒へ配布



高齢者の安否見守りのために

165万円

緊急通報装置と人感
センサーによる見守り



伊作小学校の新校舎の早期完成に

1億3800万円



公共施設にベビーチェアを設置

264万円

中央図書館等のトイレに
設置



平成26年度一般会計補正予算

(予算額は1万円未満は切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表 (宇田議員は議長のため、表決には参加しない)																結果							
		中村	島中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島		田畑	池満	長野	松尾	成田	宇田	
一般会計	3億9900万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

(予算額は1万円未満は切り捨て)

会計名	当初予算額	賛否表 (宇田議員は議長のため、表決には参加しない)																結果						
		中村	島中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島		田畑	池満	長野	松尾	成田	宇田
一般会計	239億9200万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険	73億963万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公共下水道事業	5億9057万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
農業集落排水事業	3946万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民宿舎事業	2億4928万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
健康交流館事業	1億3022万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
温泉給湯事業	5906万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公衆浴場事業	1068万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険	56億2342万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療	6億5366万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

水道事業会計

収益的収入	8億4819万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
収益的支出	8億1663万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

討 論

一般会計

賛成

極めて厳しい地方財政の下、財政健全化計画に基づき財源内で最大限の努力をなされている。

マイナンバー制度の導入は、プライバシー性の高い個人情報や地方税関係情報等の特定個人情報記録されず、ITの導入や大災害時の支援に活用できる。

人権事業費の交付金は同和事業に交付されるのではなく、人権研修費として予算化されている。

6月1日に住民税の確定がされるため、それ以降でないとは課税世帯は確保できず入学準備金の支払いは困難である。準要保護世帯へは勉学に必要なものを補助している。

反対

27年度から実施されるマイナンバー制度は住民のプライバシーを危険にさらす仕組みである。

国が認めているPTA会費、生徒会費、クラブ活動費が準要保護世帯へ適用されていないのは、教育行政の基本が問われていると考える。

国民健康保険

賛成

本来であれば独立採算で運営しなければならぬが、社会保険、共済保険等、他の保険制度を利用されている方々の理解を得ながら、やむを得ず1億円の法定外繰り入れを実施している。

厳しい現状を踏まえ、市民の健康を守り医療費を抑制し制度の維持を助けた措置がされている。

反対

被用者保険でない人が大半を占め、低所得層がほとんどで、国保税が所得の2割を占め、医療を受ける権利さえ奪われている市民もいる。

介護保険

賛成

元気度アップポイント

事業として、高齢者自身の社会参加活動を通じて介護予防を図る取り組みもされている。介護保険制度は一般会計から組み入れられない制度になっている。

反対

介護保険制度の利用料の負担は、特に低所得者にとっては厳しい現実になっている。今年から介護保険料の引き上げも予定されている。

後期高齢者医療

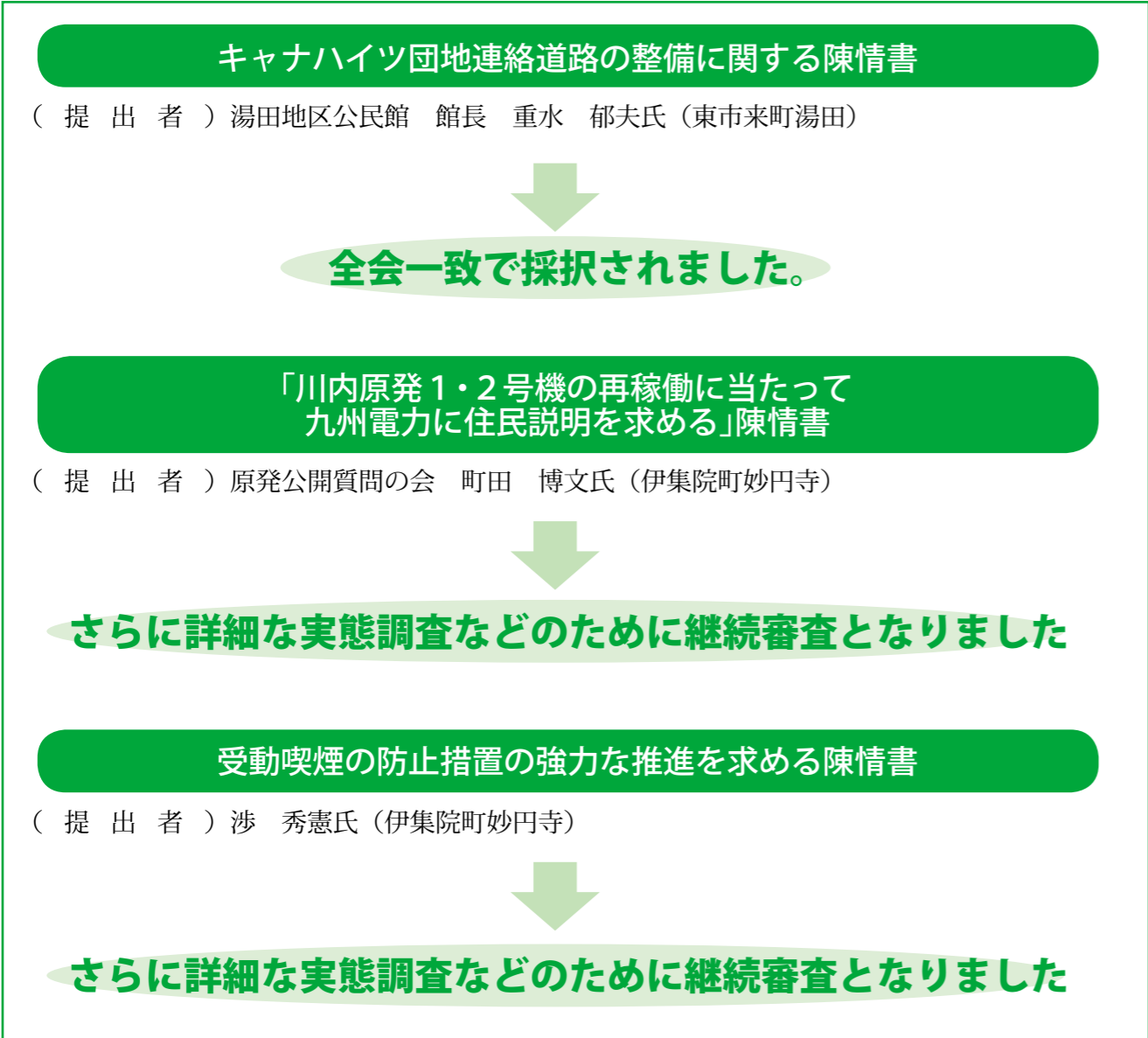
賛成

高齢化の進行と医療技術の高度化により、医療費も増加傾向にある。本予算はあくまでも広域連合に伴う執行予算案である。

反対

無収入や低所得の高齢者まで課せられ低所得者ほど負担が重く逆進性が強いのは問題である。

市民の願い 陳情 のゆくえ



条例名	可決内容	賛否表 (宇田議員は議長のため、表決には参加しない)																			結果			
		中村	畠中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島	田畑	池満	長野		松尾	成田	宇田
日置市いじめ防止対策連絡協議会等条例	制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市教育支援委員会設置条例	制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市長等の給与等に関する条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市職員の給与に関する条例	一部改正	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市介護保険条例	一部改正	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市都市公園運動施設条例	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
日置市保育所における保育に関する条例	廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

その他6件の条例の制定と10件の条例の一部改正を全会一致で可決しました

条例を新たに制定・一部改正・廃止しました

日置市いじめ防止対策連絡協議会等条例を制定

大津市でのいじめ問題を契機に、国のいじめに対する法律が制定。日置市もいじめ防止対策、発生要因を専門的に調査し、解決策などに対処する総合的な組織を設置する条例を制定しました。
 (全会一致で可決)

日置市教育支援委員会設置条例を制定

これまでの市障がい児就学指導委員会の機能を拡充し、障がいのある児童および児童生徒のさらなる適正な就学を図ることを目的に制定します。
 (全会一致で可決)

この他、6件の条例を制定しました。

日置市長等の給与等に関する条例を一部改正

職員の懲戒免職処分を受けて、特別職としての監督責任を重く受け止め、自らを処するために減額するものです。
 市長20% 副市長15% (一か月)
 (全会一致で可決)

日置市職員の給与に関する条例を一部改正

人事院勧告の内容に準じ、職員の給与月額を平均2%減額し、地域・単身赴任手当を増額。管理職手当の支給要件である勤務の範囲を拡大します。
 (賛成19・反対2で可決)

日置市介護保険条例を一部改正

第6期介護保険事業計画の策定に伴い、平成27年度から平成29年度までの各年度における保険料額を定めました。
 (賛成20・反対1で可決)

日置市都市公園運動施設条例を一部改正

伊集院総合運動公園野球場の施設改修に伴い、各施設の使用料を定めました。
 (全会一致で可決)

日置市保育所における保育に関する条例を廃止

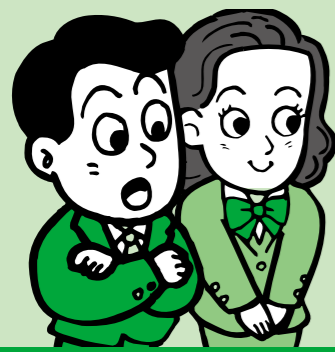
児童福祉法の一部改正に伴い、本条例の制定根拠がなくなったので、条例を廃止しました。
 (全会一致で可決)
 この他、10件の条例を一部改正しました。



更新されたフルカラー LEDスコアボード

一般質問

これからどうする! 日置市



3月定例会では12人の議員が登壇し、日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



上園 哲生 議員

上園 日本全体で人口減が進む中、他の自治体から移転定住してもらうには、これまでの定住促進事業をどのように分析し、新たに実施する定住補助事業の狙いを、どのように考えているのか。同時に多様な政策を織り交えて進めて行かなければならないが、特に若

また、妊活マガジン「いっしょ」を作成し、妊娠・出産・子育てまで、切れ目ない支援として、産後ケア・多子世帯への給付事業、子育てハンドブック作成事業に取り組んでいく。

質問1 定住人口増政策の実効性は

【答弁】 周辺部への定住のきっかけに

市長 い世代に定住をしてもらうには、新しい子ども・子育て支援制度の下、独自の子育て支援も含めて定住促進の後押しに繋がっていかねばならない。市長の取り組みに対する考えを伺う。

質問2 本市の良さ・魅力の再度検証とPRを

【答弁】 総合戦略を策定して

市長 次年度、日置市総合戦略を策定して、潜在的な地域資源である吹上浜・温泉・史跡の観光資源を再度検証の上、新たな施策を策定していく。それらの事を通じて交流人口の増加、地域経済の活性化を図っていき

質問1 プレミアム商品券 地元への経済効果は

【答弁】 地元商店街への波及効果が期待できる

市長 今回は例年と違い商工会員・非会員問わず市内商工業者に改めて取扱店の募集を行う予定である。また、商工会が大型店で消費された額の3%を吸い上げ、そのお金を元手に大型店では使用できない「プレミアム付き」とくく券一制度ができていく。それにより、地元商店街についても大きな経済効果を期待している。

質問2 合宿誘致の継続には松林内の整備を

【答弁】 施設内の整備充実に向けて要望していく

市長 合宿関係者からも松林の広さや豊かな自然に高い評価をいただいている。国有林を管理する森林管理署へも吹上浜公園一帯の松林を「吹上浜レクリエーションの森」と位置付けているので、クロスカントリーコースの充実や公園に隣接する散策道の開設など要望してい

漆島

国からの地域消費喚起交付金を活用して、1組1万円、1万2千円分の買い物ができるプレミアム付き商品券を6月下旬に販売する計画である。今回は例年の約5倍に当たる総額5億2800万円分で、1人当たり購入できる上限額は5万円である。本来この商品券事業は消費が大型店に集中することで疲弊していく地元

漆島 政人 議員



商店街や地場産業の育成支援が目的であった。しかし、例年約7割が市内に本社機能がない大型店で消費されている。地元商店街への経済効果の見込みはあるのか。

漆島

吹上浜一帯は自然環境を生かした合宿地として利用者の評価は高い。しかし、拉致事件が発生した場所だけにクロスカントリーコースなど、見通しの悪さによる不安の声も多い。松林内を下払いすることで見通しを良くすればイメージは一変する。

また、海岸線をきれいにして散策道を整備すれば合宿だけでなく旅行者の誘致にも弾みがつく。これらの整備は住民の方の協力をいただいで共生協働で取り組めば経費負担も少なく、森林管理署に対してもお願いしやすいと思うが見解は。



イメージする海岸線散策道整備



建築中の子育て世帯のマイホーム



田畑 純二 議員

質問1 本市の魅力と信頼性向上をどう図るか

【答弁】
ほぼ計画どおり遂行、成果が表れている

①本市の魅力と信頼性を高めるための政策とその成果は。
②都市農村交流の取り組みは。
③職員のモラルを高める自治体組織をどうしているか。
④本市財政への住民不信の払しょくに本市ではどう挑んでいるか。
⑤自治体のコンプライアンス体制をどう構築運用しているか。

しているか。
①市民まちづくりアンケートを行い、市民の意見を聞いて各事業を実施。
②直売所巡りバスツアーを年3回実施。
県外の中学高校修学旅行受け入れ。
③具体的な違反事例の周知や研修等を行っている。
今後人材育成型の人事評価制度の導入を図る。
④本市財政状況を理解していただくために、用語の解説を交えて、わかりやすい情報提供に心がけており、今後も続ける。
⑤個々の職員が日置市職員像の具体化を図るとともに、組織として相談しやすい雰囲気を作っている。



長野 瑛や子 議員

質問1 伊作城跡の保全と島津三代記の大河ドラマ誘致を

【答弁】
遊歩道の整備を優先し伊作城跡等は研究し活用

島津中興の祖、日新公や義弘など四兄弟が生まれ育った伊作城跡等は、山城の貴重な遺跡であるが、荒廃の状況である。一宇治城跡、市来鶴丸城跡を結び歴史まちづくり法による史跡・文化財事業等で保全・活用を。「子孫三代まで弥勒菩薩の分身なり」など地元歴史家による描き下ろしの本を、大河ドラマの題材としてアピールを。映画ロケ、ドラマ誘致の対応に観光振興プロジェクト設置をし、誘致運動の先頭に立つ姿勢を。副読本を活用した郷土検定の取り組みを伺う。

伊作・一宇治・鶴丸城跡などの山城を、どう結ぶか学芸員等の知恵を受け今後、検討していく。大河ドラマ誘致運動は、日置市ゆかりの戦国時代の人物など、継続して幅広く情報発信する。伊作城跡の文化財指定等については、県を通して専門員等と将来図の方向性を見据えながら、試掘や事業等を検討する。今後「ひおきふるさと教育」を小中一貫教育の視点で取り組み「ひおき検定」も進めていく。

質問2 行政評価システムの進捗状況と活用

【答弁】
効率的な行政運営や市民満足度向上を推進する

政策、施策及び事務事業を一定の目的・基準・視点によって客観的に評価し、その結果を改善・改革に結び付ける取り組みが、行政改革大綱のアクションプランに示されているが、進捗状況は。事務事業の事前・中間・事後評価、分野別の評価、

指定管理施設のモニタリング実施状況は。外部評価の視点で、決算審査時の事務事業評価の資料提出の考えは。教育委員会の外部評価委員にPTAの人選は。

市長

25年度に評価調査を見直し、成果指標の設定や一時評価・二次評価を実施したが、予算との連動や二次評価事業の抽出など課題も多く、調査・研究を進めていく。指定管理者の総括評価を実施しており、事務事業評価票提出は活用の検討に努め、PTAの外部評価委員も今後検討。



伊作城跡



鹿児島中央駅発着の直売所巡りバスツアー

質問2 本市の安全・安心の確保をどうするか

【答弁】
安全安心まちづくり条例に基づき推進

①自治体の地域安全のための対策はどうか。
②本市での高齢者の孤独死対策はどう役立っているか。
③子どもを事故や犯罪から守るまちづくりをどう考え、対処しているか。
④高齢者の交通事故防止対策は。
⑤行政と防犯ボランティア団体との相互連携は。

①関係機関及び団体等とも連携し、防犯パトロールや広報などの取り組み。②見守り活動による安否確認と、来年度から人感センサーによる見守りを行う。③今後も警察関係団体及び地域と協働しながら取り組みを進める。④今後も交通安全活動を推進し、警察や交通安全協会とも連携を図る。⑤市・警察・防犯協会等それぞれが地域ぐるみの防犯体制の強化に取り組んでいる。

(その他の質問)
・地方創生と総合計画

質問1 住環境整備は

【答弁】
ライフラインの確保をまず行う

地震に限らず暴風雨、地すべりによる土砂災害など地球温暖化による災害が、いつでもどこでも起きる可能性がある。地域振興計画の中でも検討されているライフラインの有事の時の確保など、少子高齢化の中で万全の対策がなされているのか。

迂回路のない集落道などの整備が急を要すると思うが、各地域の要望等どうなっているか。

市長

日置市においては、平成5年の8・6災害以降大規模な災害は起きていない。日頃から道路の維持補修や点検などを実施して被害を最小限にとどめたいと考えている。災害が発生した場合は、安全を確保しながら、市内の建設業者に協力をお願いして、迅速な復旧作業を行い、ライフラインの確保を行っていく。地域からの要望もいただいており、幅員が狭く、緊急車両等の通行や離合が困難な路線を中山間地域総合整備事業や狭あい道路整備事業を導入し、整備を進めているところである。

計画的に農村集落の生活環境向上に努める。集落道路の整備には、関係地権者の協力が不可欠であると考えている。

質問2 庁舎建て替えて住民サービス向上を

【答弁】
市民ニーズの高い部署へ、人員配置の強化

日吉支所、吹上支所など建て替えもあり、住民サービスの向上が期待されるが、今後の見通しはどうか。

市長

厳しい財政状況等を考慮し、今後も引き続き、効率的な組織機構を基本とし、組織再編に取り組む。支所が窓口サービスやコミュニケーションの維持、災害対応時に重要な役割を果たしているため、必要な部署には、人員配置を強化して住民サービスを行う。



日吉支所



留盛 浩一郎 議員

質問1 ドライブレコーダー・防犯カメラの設置をできないか

【答弁】 駅自由通路6カ所に防犯カメラ設置予定

伊集院駅構内の自由通路も市道に認定された。早急に防犯カメラを設置できないか。

市長 ドライブレコーダーは、救急車に必要であると思っている。できるものからつけていきたい。

防犯カメラについては、伊集院駅自由通路に6カ所設置する予定である。また、すでに防犯カメラが設置されたえびす通り会や伊集院駅自由通路の状況を見ながら、危険な場所には設置していきたい。

質問2 「弁当の日」を取り組む考えはないか

【答弁】 有意義な取り組みと思う

2001年10月、(当時)香川県滝宮小学校の竹下一男校長によって弁当の日が始まった。子どもが年数回、自分で弁当を作って学校に持ってくるという取り組みである。

留盛 2001年10月、(当時)香川県滝宮小学校の竹下一男校長によって弁当の日が始まった。子どもが年数回、自分で弁当を作って学校に持ってくるという取り組みである。

教育長 子どもが弁当を作ると考える力、判断する力、実践する力等、まとまった狙いも達成できるので、弁当の日の意義については指導していきたい。



県内小学生の手作り弁当

質問1 九電との安全協定、対策が不十分では

【答弁】 6市町と協議し、必要があれば見直す

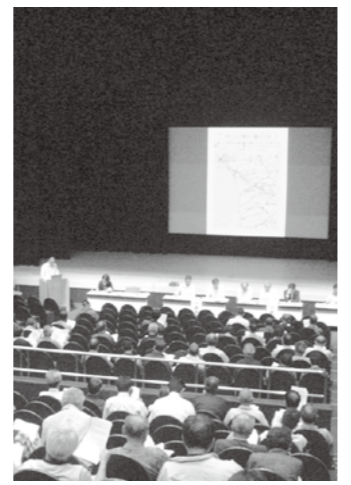
行できるとされている。県がしなければ、本市はできないということ。薩摩川内市の協定では損害賠償など具体的なことまで結ばれている。協定の内容をどういうものにしていくかということはとても重要と考えるがどうか。

山口 九州電力と本市が結んでいる安全協定では、もし何かあった時の対策が不十分ではないか。

市長 原子力発電所については、国の規制基準の下に防災対策がなされている。安全協定については、協定を締結した6市町と協議し、必要があれば見直したい。

質問2 子育て支援として出生祝金等の検討を

【答弁】 多子世帯に対する給付金事業を検討



避難計画等住民説明会

若い子育て世代は、仕事安定せず、収入も少なく、子育てにも苦労している人が多いようだ。もっと安心して子育てできるよう、紙おむつ購入費助成事業や出生祝金、誕生日祝金、入学祝金などを検討してはどうか。

山口 若い子育て世代は、仕事安定せず、収入も少なく、子育てにも苦労している人が多いようだ。もっと安心して子育てできるよう、紙おむつ購入費助成事業や出生祝金、誕生日祝金、入学祝金などを検討してはどうか。

市長 子育て支援の充実には子育て家庭が働きやすい環境をつくることが重要で、多様な保育サービス等を充実することも重要。少子化対策という点から、誕生日祝金と同じような意味合いを持つ多子世帯に対する給付金事業を検討したい。

質問1 介護報酬の引き下げへの本市の影響は

【答弁】 国の動向である。会計報告等で把握したい

肢がない方も多い。負担と給付をどのように分析されているのか。4月から介護報酬の引き下げで特養老人施設は6%引き下げられる。年間1500万円もの減収とのことである。職員の人手不足が指摘され、職員の配置や都市部などでは新設への影響が危惧される。介護報酬の引き下げを見直すべきと考えるが。

市長 平成37年に向けて、地域包括システムの構築と基盤整備を進める。高齢者実態調査では、現在の住居に住み続けることを希望する高齢者が多い。



坂口 洋之 議員

坂口 4月から介護保険制度と保険料が見直される。第6期介護保険事業計画の目的とアンケート結果をどう分析されるのか。格差社会の広がりや、貯金・貯蓄のある高齢者は、あらゆる介護サービスの選択肢がある。一方で、本市は国民年金生活者や十分な貯金・貯蓄のない高齢者も多く、特養老人施設以外の選択肢がない方も多い。

質問2 病児保育の設置の状況はどうか

【答弁】 実施市町村の設置の状況を踏まえ検討

25年3月議会で質問し、検討するとの答弁であったがその後の状況は。病児保育は設置に向けた財政的な課題もある。医療機関の協力はもちろん国や県への財政的な支援を求めるべきでは。

市長 病児・病後児保育の事業ニーズもあった。保育園と医療機関との連携は不可欠である。今後共、財政的な支援を含めて検討する。

坂口 少子化が進む中子育て支援は重要だ。第5期子育て支援計画の中で、あったらよい子育て支援サービスとして、子どもが病気をした場合に病児保育を求めるニーズが高い。

（その他の質問） ・戦後70年の記憶や記録の取り組みについて



山口 初美 議員

30km圏の6市町と九電との安全協定では県が立ち入り調査を行う時に同

子育て支援の充実には子育て家庭が働きやすい環境をつくることが重要で、多様な保育サービス等を充実することも重要。少子化対策という点から、誕生日祝金と同じような意味合いを持つ多子世帯に対する給付金事業を検討したい。



乳幼児集団検診



池満 渉 議員

質問 1 共有財産としての「里道」のあり方は

【答弁】 「里道の決まり・手続き」をさらに周知

の申請数の過去の実績を示せ。共有財産としての里道のあり方をもっと分かりやすく・定期的に市民に周知すべきだが。

市長

産業建設課・財政管理課などが所管、維持管理等は自治会の清掃活動等で実施されている。占有行為や境界確定の申請は、土地家屋調査士等の代行でなされる。ただ、無断行為の場合に、里道に接する民地間の問題がまれにある。里道に絡む占有や工事を行う場合、市長の許可が必要であることを、市のホームページ・行政嘱託員への説明会等で周知している。占有申請・許可とも年間50件程度、境界確定申請は年間70件程度。現状では周知が十分でない。「里道に関する決まりや手続き等」について、さらに徹底していく。

池満

里道は住民が利用する法定外の公共物である。現在の維持管理の状況はどうか。

また、占有行為や里道との境界等について、市民からの苦情やトラブルの発生はないか。「管理条例や施行規則」の内容など、市民に十分周知できているか。条例に規定する占有申請数・許可数、境界確定



花本 千鶴 議員

質問 1 地方創生・地方版総合戦略は

【答弁】 安心・安全・子育て・起業と雇用等

が、見解はどうか。小さな拠点づくりの視点による「コンパクトシティ」についての見解はどうか。

人口減少で子育て支援は重要であるが、特に本市に1箇所もない病児保育所と、不足している学童保育所の課題解決に向けての取り組み状況は、合併後の地域格差感が解消されないように思う。市内全域を網羅したエコミュージアム構想の成果はどうか。

本市の国保・介護・後期高齢者医療費の給付費は合わせて約200億円である。負担増ばかりが強調されるが、「健康づくり」の成果はどうか。基幹産業である農林水産業の六次産業化を図り、地域の起業や経済活性化につなげるために、公設の加工施設をつくるべきではないか。

花本

地方創生とは、日本の急速な少子高齢化の進展に対応するため、とくに地方の人口減少に歯止めをかけること。また、東京圏などへの一極集中を是正し、地方の活力を生み出すものである。

「日置市における人口推移と分析」によると20年後、本市の人口は3万人台になると予測される。

効率的な拠点づくりは大事だと思うが、住民の声を聞く必要がある。病児保育は、子ども病院や医師会等とも十分協議、検討していく。

伊集院小学校区の学童保育については、教育委員会によるアンケート調査を見ながら、公設民営も視野にいれて前向きに検討していく。

エコミュージアム構想の一次総合計画での評価は低いので、二次計画の作成で検討したい。健診率向上と健診データによる分析で、健康づくりと介護予防等の連携もできるようなった。既存の加工センターも

利用できるようなった。既存の加工センターも



日置市における人口の推移と分析

使えないか、また、県営の施設が大隅にできるもので、行政でやっているものの研究を進めたい。

***1コンパクトシティ**

市町村の中心部に居住地や都市機能を集積することによって、市街地の活性化や行政コストの削減を図り、住民の利便性を向上させようとする考え方。

***2エコミュージアム**

地域社会の人々の生活とその地域の自然を含む環境全体をそのまま保存し、展示することを通して当該地域社会の発展を目指す、現地保存型の野外博物館のこと。

質問 2 「投票率向上」にどう取り組むか

【答弁】 現在の投票所の利便性を、高める

どのような対策を講じているか。投票率の向上は容易でないが、投票率を下げない努力も必要だが。

選挙管理委員会書記長

投票率は、20代で34%、30代で46%、40代で55%、50代で64%、60代で73%、70代で77%、80代以上で44%。

市民の唯一の参政機会である選挙の投票率は低落傾向にある。主な年代別の投票率を示せ。投票に行かない・行けない理由をどう把握し、

有権者の4割が棄権。若者の関心を高めるために市内児童生徒を対象に啓発活動なども実施。現在の投票所に対する有権者の要望の改善に努め、利便性を高める。

質問 1 オリーブ政策の今後の計画はどうか

【答弁】 苗木の半額補助、将来は2万本植栽を推進

黒田

オリーブのまち日置市をめざし、いよいよ市民への植栽が始まる。そこで、苗木の購入や本数、植栽指導、搾油、実の買取り価格、商品化やオリーブを使用したレストランの構想について

問う。また、日置市産オリーブはいつ頃の販売予定か。市と研究会の役割はどうか。



黒田 澄子 議員

市長

27年度、1本3800円の半額を補助し、2千本を予定、10年後には2万本を目指す。夏場に4地域で説明会を行い（土日、夜間開催も考慮）28年3月市民への植栽を予定、「オリーブ栽培暦」による剪定等の指導を研究会が行う。買い取り価格は、1kg

当たり700〜800円を想定、鹿児島オリーブが買い取る。市は搾油所、レストラン等の建設用地の確保、建設費の補助事業の導入、「鹿児島オリーブ株式会社」への出資等を検討し、観光複合施設の建設や加工品の開発に取り組む。28年秋収穫分から日置市産オリーブを販売予定。

質問 2 給食指導の現状、食べる時間の確保を

【答弁】 給食時間の確保、今後指導していく

黒田

学校給食は授業の一環であり、好き嫌いをなく食べる事を学ぶ授業である。給食指導職員の研修会の取り組みと、中学校の給食時間30分（食べる時間は15分程度）を増やせないか。

残食削減の工夫、女子のダイエットへの指導は、3給食センターバラバラ

教育長

研修会ではアレルギー対応への共通理解や献立の研究他を2〜5回開催。残食は学校別指導で効果があり、女子のダイエットへの指導は各教科で取り組み、残食調査・給食費の統一と段階別の料金設定は今後検討。

給食時間の確保は伊集院中・伊集院北中で5分延長され、その他の学校へも指導を検討する。

（その他の質問）戦後70周年、平和の継承はどうするか



2月25日に開店したオリーブ専門店「vigore (ビゴレ)」

新たな観光地を調査

総務企画



自転車無料貸出しサイクルポート

飯牟礼地区のお茶畑
管理が行き届き美しい景観を作り出している。体験型の観光ツアーや

2月5日、吹上浜の活用と新たな観光地となりうると想定できる所と所管する行政財産の状況等を調査しました。
伊集院の飯牟礼地区お茶畑・吹上浜サイクリングロード・吹上キャンプ場跡地(クロスカンントリーコース)・日吉牧の原団地からの景観・日吉支所建設予定地・江口海岸・東市来の遠見番山からの景観を調査地としました。

内牧場ジェラード・お茶のソムリエ等と合わせて、外国人観光客も視点に入れて、歩く観光地にできないか。
また、28年度の介護サミットと連携できないか。



キャンプ場跡

吹上浜サイクリングロード、海岸線・浜田橋などが素晴らしいので更なるPRが必要である。
雑草・雑木の管理を充実し、各課連携で「健康づくり」等とのイベント企画も必要ではないか。
安全を考えると自転車とセットでヘルメット貸し出しも必要である。

吹上キャンプ場跡地
市内外からの有効活用を見込んだ、クロスカンントリーの管理を検討すべきではないか。
パークゴルフとの併用は考えられないか。

遊泳禁止場所もあり、遊泳とサーファアの線引きが難しく、潮流の情報提供などの対策も必要になるのではないか。

まとめ

日吉支所建設予定地
現支所を残したままの
新支所建設は財政面・業務面でメリットが大きい。書庫を地下室に置くが、湿度管理が必要ではないか。
「健康と観光」では、飯牟礼の茶畑、山城、美山などのウォーキングを想定できる。
「一次産業と観光」では農業・酪農の体験型・試飲・試食型等を取り入れてもよい。
宿泊客につなげる「海産卵ツアー」「星空観光ツアー」「星空観察ツアー」など、観光協会や民間・NPOなどと連携して広げていく事もいいのではないか。



江口浜海岸

日吉支所建設予定地
吹上浜を一望でき景観としてはすばらしい。
江口海岸
サーファーへのネット中継が整備されている。



下御領 昭博 議員

質問 1 空き家対策条例の取り組みは

【答弁】
3年後を目途に空き家対策に取り組む

下御領
人口や世帯数の減少など、空き家は増える傾向にあるが、本市ではどの程度なのか。
空き家に対する固定資産税の見直しで、管理されていない空き家の固定資産税の特例を廃止すべきと思うがどうか。
また、空き家を解体して更地にした場合、固定資産税の特例を延長すべきと考えるがどうか。

個人の所有財産であるがゆえに、厳しい面もあることは十分認識しているが、行政側が取り組まない、空き家問題は解決しない。
そこで、国の法律も制定され、本市としても、環境にやさしい日置市を目指すために空き家対策条例に取り組まないか。

市長

市全体の空き家数は、2453棟である。
特定空き家に係る土地について、住宅用地特例の対策から除外するとなっており、地方税法等の改正する法律等が国会で可決された後、市税条例を同様に改正する。

また、更地にした場合の固定資産税特例の延長については、税制上の措置はされておらず、今後の国の動向および近隣市の状況等を踏まえて判断する。
地域づくり対策の限られた予算の中で、各地域での課題等をいろいろな手法を試しながら、3年

質問 2 太陽光発電設置で増収税額はどうか

【答弁】
固定資産税2700万の見込み



太陽光発電設置箇所

下御領
再生可能エネルギー等で太陽光発電が急激に伸びているが、増収税額ほどの程度か。

後を目途に日置市としての方向性を確立し、空き家対策に取り組む。

市長

また、来年度の見通しはどうか。
環境分野の税収なので同じ分野に使うべきと思うがどうか。
増になった分を、一定の税目に限定せず、一般財源化した中で、幅広く全体的に使っていく。

あなたも、議会を傍聴してみませんか。

市議会は、市の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。

是非、傍聴においでください。

市民のみならず、市内の公共施設で議会中継を見ることができます！

次の場所で議会中継を行っています

市役所本庁1階ロビー、各支所1階ロビー、各地域中央公民館、各地区公民館、美山陶遊館、ゆすいん、吹上砂丘荘

【問い合わせ】
議会事務局 TEL 248-9435

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿に住所・氏名を記入していただくだけです。
- 本庁4階までお越しください。(エレベーターがあります。)



50席ある傍聴席

学校の社会科見学や自治会、PTA等の研修でぜひ傍聴にお越し下さい。

議会報告会での要望等を調査

産業建設



毘沙門公園

この公園は毘沙門地区地すべり対策事業により整備された公園である。急傾斜地が多く管理を含め公園が活かされていない現状である。

毘沙門公園

調査地は、毘沙門公園・市営住宅（松山団地・内門団地）・緑ヶ丘団地周辺道路・県道養母長里線・キャナハイツ団地連絡道路である。

委員の意見
松山団地は特に老朽化が進んでおり危険を感じるので、早急に安全対策を実施すべきである。内門団地は、進入道路整備が必要である。

市営住宅（松山・内門団地）
両施設とも老朽化が著しく、これまで環境改善がなされていない。

委員の意見
管理を移管された市として今後の活用策について検討すべきである。



内門団地

委員の意見
県とも協議し、避難場所の勤労体育館への道路を新設すべきではないか。

緑ヶ丘団地周辺道路
この住宅は市営・県営住宅が87戸あり81戸241人が住む団地である。

県道養母長里線
県道改良工事により道路が良くなり自動車はスピードを出して通過するようになった。

この道路は鶴丸小や東市来中の児童生徒の通学路であり、非常に危険を感じるため、安全対応を望む声がある。

委員の意見
市道を結ぶバイパス的な役割を担う道路として今後、整備を進めるべき

キャナハイツ団地連絡道路
市道湯之元浦田線・諏訪原湯之元線・湯之元山田線を結ぶこの道路は勾配が厳しく、車道も狭い。交通量も多く、離合時に接触事故なども発生している現状である。

委員の意見
現在、市と地域住民で県に要望しており早急に改善が図られるように、議会としても協力すべきである。



江口漁港

委員の意見
本市の基幹産業である水産業に対して、市としての漁網修繕等に支援を検討すべきではないか。

江口漁港における魚網破損の実態調査
11月のちりめん漁の操業時に軽石や流木などの海中浮遊物により、魚網が破損する被害が発生する。被害額は、4組合で300万円を超え、修繕のために操業ができず漁獲高にも影響があったとの報告を受けた。

である。

いきいきサロンと生ごみ堆肥化を調査

文教厚生

2月24日、健康づくりでいきいきサロンの活用・生ごみの堆肥化・介護サミットについて調査しました。

健康づくりでのいきいきサロンの活用（東市来・駅前あやめ会）

「いきいきサロン」は、自宅に閉じこもりがちが高齢者などが、気軽に無理なく楽しく自由に過ごせる場において、会食やレクリエーションなどで仲間づくりができるように自治会等で実施されている。

また、健康づくりや日常生活の向上をめざし、効果として扶助費の削減につながるよう推進している。

駅前あやめ会は、平成15年5月設立で今回で142回目の実施であった。

毎月1回午前中に東市来総合福祉センターで開催、約40人が参加される。運営は民生委員、自治会長、ボランティアで行っている。

サロンでは世代間交流・行政出前講座・食生活・健康体操・誕生祝・血圧測定・手芸等を行っている。

委員の意見

課題として男性の参加が少ないことや参加者の固定化があげられる。運営側の担い手の負担が大きいためボランティアの育成やリーダーの人材育成が急務と考える。

生ごみの堆肥化（丸山喜之助商店）

平成24年度から生ごみモニター事業を100世



生ごみの堆肥化（丸山喜之助商店）

帯で行っている。集められた生ごみは丸山喜之助商店で酵素分解処理をされて、堆肥となり農場でリサイクルされる仕組みとなっている。27年度対象を1000世帯に広げ、5年計画で全市に広げていく事を目標にしている。

CO₂削減を1kgあたり30g削減でき、温暖化防止に寄与できる。

生ごみ減量報奨金制度をつくり、CO₂削減量に応じて市民へ還元する予定で、27年度は100万円予算計上している。（一人年間50kg×10円×2000人）

委員の意見

生ごみの臭いが全くしなかったことに全員が驚いた。

酵素処理をしているため、悪臭は発生しないとの説明があり、竹チップを混ぜて堆肥を作るため市内の竹林の荒廃防止対策にも活用できるのではないか。

介護保険推進全国サミットinくまもとの報告

平成26年10月30日・31日に熊本市で介護保険推進全国サミットの報告を受けて、本年10月1日・2日に実施予定の「第16

回介護保険推進全国サミットinひおき」に対する、介護保険課の取り組み状況を確認した。

委員の意見

全国サミットには多数の関係者が来市されるので商工観光課等とも連携を図って成功につなげてほしい。議会も最大限に協力していくべきである。



いきいきサロン（駅前あやめ会）

議会を インターネットで 映像配信しています。



本会議中の生中継のほか、録画中継の配信も行っております。録画中継は、いつでもご覧いただけますので、ぜひご活用ください。(録画映像は、本会議の3日後から配信)

議会インターネット中継は、市ホームページからアクセスいただけます。

編集後記

この季節になると、にぎやかさの陰に「あと何回、桜の花を見ることが出来るだろうか」と、つぶやいた友人を思い出します。

私たちは、一日を感謝の気持ちで精一杯生きているだろうか。

もしかしたら、不平不満を口にしてはいないか。

平成27年度の当初予算が成立しました。

地方創生も、そこに住む私たちが知恵を絞り、汗を流してこそその結果で、負担と受益は表裏一体です。

受け継いできた自然は、何ら変わらないうえ、真の豊かさとは何か問い直す必要もありそうです。

日置市に暮らす人々は「いつも幸せそう」と、羨ましがられるふるさとをみんなで作っていききたいものです。

《発行責任》 宇田 榮
(池満)

《編集責任》 宇田 榮

広報編集委員会 下御領 昭博

委員長 黒田 澄子

副委員長 池満 洋子

委員 坂口 浩一
留盛 浩一
中村 尉司